

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2025年3月～5月に繰り返す増量にもかかわらず、ポリコナゾールが有効血中濃度に到達しなかった患者さん			
②研究課題名	繰り返す増量にもかかわらず、ポリコナゾールが有効血中濃度に到達しなかった事例			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2026年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	望月 敬浩	所属	薬剤部
⑥当院の研究代表者	氏名	望月 敬浩	所属	薬剤部
⑦使用する検体・データ	ポリコナゾールの投与量・血中濃度、肝機能などの臨床検査値、併用薬、下痢などの有無、ポリコナゾール投与期間における真菌感染症の発症の有無			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	抗真菌薬であるポリコナゾールの代謝酵素：CYP2C19の遺伝子多型には人種差が存在します。代謝の遅いPoor Metabolizerの頻度が15～20%と高い日本人では、有効域下限（1μg/mL）に到達しない患者は少ないですが、今回は、増量を繰り返したにも関わらず、ポリコナゾールの血中濃度が有効域に到達しなかった事例について報告します。			
⑪方法	ポリコナゾールの血中濃度を定期的に測定しながら、投与量を調整しました。投与量調整にあたっては、ポリコナゾールの血中濃度に影響する肝機能の変動、併用薬、下痢などの消化管異常についても確認しました。また、ポリコナゾール投与期間における真菌感染症の発症の有無を評価しました。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026年2月18日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。